

コード	402070403
記入日	H26.6.5

課コード	115
課名	農林課
課長名	下山 透
担当者	古川 利久

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	高性能林業機械導入補助事業
----------	---------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	4
施策コード	402	施策名称	農林業の振興	項コード	2
基本事業コード	40207	基本事業名称	林業の環境整備	目コード	2
事務事業コード	4020704	事務事業名称	林業組織強化事業費	細目コード	909
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町林業振興奨励事業費補助金交付要綱		

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 五島森林組合		(対象指標1) 1団体				
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・高性能林業機械導入補助金 →プロセッサ 1台 →タワーヤーダ 1台 →フォワーダ 1台	(平成25年度) ・高性能林業機械導入補助金 →タワーヤーダ 1台 →フォワーダ 2台 計3,966,000円	補助金交付件数	2件	100%	補助金交付件数÷	平成25年度
		補助金交付件数	1件	100%	補助金申請件数	平成25年度
		① (達成率分析)	団体から補助金の申請があり、実績報告書を確認し、補助金を交付した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・林業の担い手である森林組合の安全性の向上、コスト面の大幅削減を図ることができる。		搬出材積	1,175m ³	68.3%	搬出材積÷	平成25年度
		搬出材積	502m ³	91.2%	計画搬出材積	平成25年度
		① (達成率分析)	事業主体との協議により、平成24年度に導入する予定の1台を国の補助金を活用して平成25年度に導入したことにより、フル稼働期間が計画に対し短期間となった。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 23 ~ H 25		24年度以前	25年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 件	2	2	1	1	1
	②					
成果指標	① m ³	1,720	1,175	673	550	502
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	11,997	11,566	6,900	5,097	4,666
直接事業費 A	千円	9,897	9,466	5,500	4,397	3,966
人件費 B	千円	2,100	2,100	1,400	700	700
内 従事職員数	人	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1
人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
財 国補助金	千円					
源 県補助金	千円					
内 起 債	千円					
財 所 他	千円					
源 一般財源	千円	11,997	11,566	6,900	5,097	4,666

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	高性能林業機械の導入は、事業実施及び効率化に必要不可欠である。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	はい ● いいえ	理 由	国の補助制度を活用して導入したことにより、計画どおり実施することができず達成には至らなかったものの、すべての機械が導入されたことにより稼働開始からの事業コスト削減が図られ、事業の効率化が向上している。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	交付先の事業費は国庫補助を活用しており、その補助残内において、要綱に基づき必要最低限の事業費を交付した。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	<p>導入時期の遅れに伴い、予定していた搬出材積は結果として目標値を達成することが出来なかったものの、機械導入によりコスト面の大幅削減ができ稼働率は向上している。</p>	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	<p>機械導入によるコスト削減、稼働率のアップが図られたことから、今後は計画的な実施（機械の稼働年間計画）を行い、引き続き森林のもつ公益的機能の維持・確保に努めていく。</p>	
2 次 評 価	<p>林業の担い手である森林組合の安全性の向上・間伐材の搬出などコスト面の削減を図るための必要な支援である。引き続き森林組合に対する補助については、十分協議のうえ適正に執行すること。</p>	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。